



新宿御苑のみどころ冬

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、皇軍駐蹕場を経て、明治39年(1906)に皇室の御苑となり、昭和初期24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、温泉式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにアサインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

—新宿駅 (10分)
—新宿三丁目駅 (5分)
—新宿御苑前駅 (5分) —

新宿門

インフォメーションセンター (アートギャラリー/カフェは冬の間)
開園時間: 9:00-16:30 (入園ゲートの外にありません)

—新宿御苑前駅 (5分)

大木戸門

VI 場所ナンバー
 誘導看板の上に場所ナンバーが付いています。現在地の確認にご活用ください

砂利道など
 歴史的な巨樹

AED

総合案内
 案内 観光券 コインロッカー 公衆電話
 飲食 貸物 授乳室 自動販売機

トイレ
 一般用 車椅子対応
 ペーパースト 男女別



季節の花
 (図の色は花の色を示す)
 ※花類は裏面の花ごよみにご参照ください
 数字は裏面の花の写真に対応

新宿御苑は2019年で
国民公園開園70周年

千駄ヶ谷門
 千駄ヶ谷駅 (5分)
 国立競技場前駅 (5分)

○広さ58.3ha (約18万坪)
 ○周囲3.5km

